

## ポツシユ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>  
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル  
**☎ 0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前 9 : 00 ~ 午後 6 : 00)

\* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161  
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利  
用はできませんのでご了承ください。



1 619 92A 07D

1 619 92A 07D (2017.05)

## ミニレーザーレベル GLL 1P



# BOSCH

### 取扱説明書

このたびは、弊社ミニレーザーレベルをお買い求めいた  
だき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお  
読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切  
に保管してください。わからないことが起きたときは、  
必ず読み返してください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様有能力・型番などは、外国語の印刷物と  
は異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店ま  
たは弊社までお問い合わせください。



# 目次

- **安全上のご注意**
  - 警告表示の区分 ..... 2
  
- **本製品について**
  - 用途 ..... 9
  - 標準付属品 ..... 9
  - 別売アクセサリ ..... 9
  - 各部の名称 ..... 10
  - 仕様 ..... 11
  
- **使い方**
  - 作業前の準備をする ..... 12
  - 設置する ..... 14
  - 作業する ..... 18
  
- **困ったときは**
  - 故障かな?と思ったら ..... 25
  - 修理を依頼するときは ..... 26
  
- **お手入れと保管**
  - 廃棄 ..... 27

# 安全上のご注意

- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

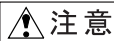
## 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




**警告**

- ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



**注意**

- ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。



## 警告

1. レーザー光を直接のぞいたり、人や動物に向けたりしないでください。
  - ◆ 本機はレーザークラス 2 (EN60825-1 準拠) のレーザー光を発光します。レーザー光が目に入ると視力に影響を及ぼす場合があります。
2. 取扱説明書に記載された使用方法に従って使用してください。
3. 取扱説明書およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアクセサリー以外は使用しないでください。
4. レーザーメガネを保護メガネとして使用しないでください。
  - ◆ レーザーメガネはレーザー光の視認を助けるものであり、レーザー光から目を保護するものではありません。

5. レーザーメガネをサングラスとして使用したり、道路交通上で着用したりしないでください。
  - ◆ レーザーメガネでは紫外線からの完全な保護はできません。またレーザーメガネは色の認識力を低下させます。
6. 本機を分解・改造しないでください。
7. 作業を行う場合は安全な作業場所を確保してください。
  - ◆ 爆発の危険性のある環境（可燃性液体、ガスおよび粉じんのある場所）では使用しないでください。本機から火花が発生し、粉じんや蒸気に引火する恐れがあります。
8. レーザー光が他人や自分に向いていないことを確かめて、本機を設置してください。
9. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、本機に破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。

10. 使用中に異常が疑われるときには、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。

11. 本機をペースメーカーの付近で使用しないでください。



- ◆ マグネットにより磁界が発生し、ペースメーカーの機能に障害をきたす恐れがあります。



## 注 意

1. 使用前に、本機に損傷がないか点検してください。
  - ◆ 使用前に、本機に損傷がないか十分に点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
2. 無理な姿勢で作業しないでください。
  - ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
3. 子供を近づけないでください。
  - ◆ 目の届かない場所で子供に本機を使用させないでください。
4. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ◆ 子供や製品知識を持たない方の手の届かない安全な所、または鍵の掛かる所に保管してください。



5. 点検は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。

◆ 点検の知識や技術のない方が点検しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

6. 本機を磁気データ媒体や磁気に敏感な装置に近づけないでください。

◆ マグネットの作用により致命的なデータ消失につながる恐れがあります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

# 本製品について

## 用 途

- ◆ 垂直・水平出し
- ◆ パーテーションや表面のチェック

## 標準付属品

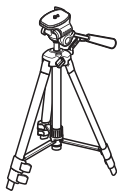


固定用針 (2本)

## 別売アクセサリ



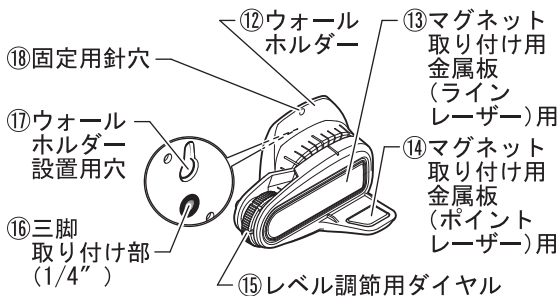
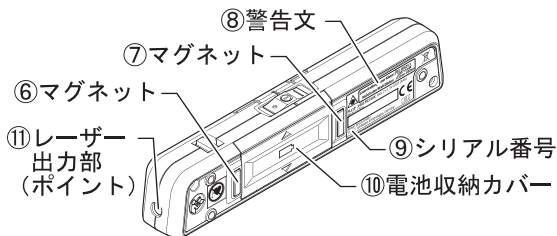
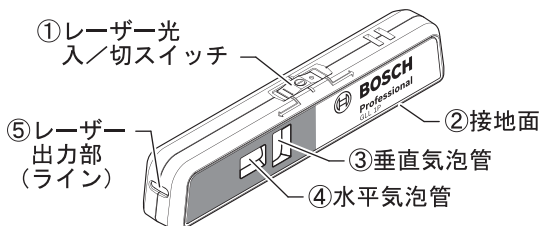
レーザー用メガネ



三脚

- ◆別売アクセサリの品番は、ボッシュ電動工具カタログを参照していただくか、弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。(フリーダイヤルの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています)
- ◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

## 各部の名称



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

## 仕 様

型 番	GLL 1P
作業範囲	
ライン	5m* <sup>1</sup>
ポイント	20m
レーザーレベリング精度* <sup>2</sup>	±0.5mm/m
レーザークラス	2
レーザーの種類	635~650nm, <1mW
使用温度範囲	+5°C~+40°C
保管温度範囲	-20°C~+70°C
最大相対湿度	90%
三脚取り付け部	1/4"
乾電池	単 4 アルカリ乾電池 × 2
連続使用時間	約 15 時間
質量(EPTA-Procedure 01/2003 準拠)	0.1kg
寸法(長さ×幅×高さ)	154×24×30mm

\*1 ウォールホルダー⑫を使用するとき、強い直射日光が当たるなど、測定に不利な環境で使用する場合は、作業範囲が小さくなります。

\*2 レーザーレベリング精度は、本機が正しく設置されていないと低下することがあります。

お客様のシリアル番号は、シリアル番号⑨に記載されています。(10 ページ「各部の名称」参照)

# 使い方

## 作業前の準備をする

### ● 電池を交換する

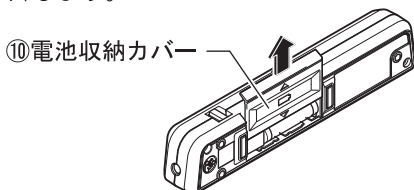
- ☞ 長時間にわたって本機をご使用にならない場合は、本体から電池を取り外してください。長時間にわたって放置すると、電池の腐食および自然放電につながります。



レーザーが照射しなくなったら、電池を交換してください。



◆ 不意の作動による事故の発生を防ぐため、電池を交換するときは、「レーザー光 入/切スイッチ①」が“切”になっていることを、確認してください。

1. 電池収納カバー⑩を矢印の方向に引き上げて取り外します。



2. 使用していた電池を取り出し、電池の向きに注意して新しい電池を差し込みます。  
電池の向きは、電池収納部に表示されています。
  -  単4型アルカリ乾電池を使用してください。
  -  電池を交換するときは、常に新しい電池を2本セットで交換してください。交換の際、メーカーおよび容量の異なる電池を使用しないでください。
  
3. 電池収納カバー⑩を取り付けます。  
確実に閉まったことを確認してください。

## 設置する

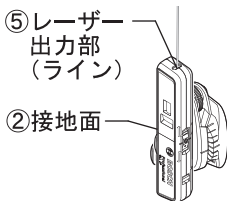
### ● 壁などに掛けて設置する

ラインを基準に作業するときには、ウォールホルダー⑫を壁などに掛けて設置します。

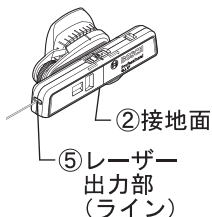
### 突起（ネジ頭など）を利用して設置する

1. ウォールホルダー設置用穴⑪を壁などから出ている突起（ネジ頭など）に引っ掛け、ウォールホルダー⑫を設置します。
2. 本体をウォールホルダー⑫に取り付けます。ウォールホルダー⑫のマグネット取り付け用金属板⑬に本体のマグネット⑥⑦を付け、本体を固定します。

垂直方向にラインを照射させて作業するときには、図のように接地面②が左横になるように設置します。



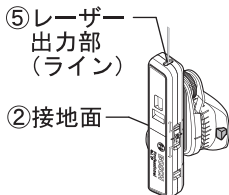
水平方向にラインを照射させて作業するときには、図のように接地面②が下になるように設置します。



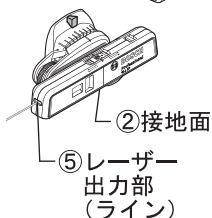
## 固定用針を使用して設置する

1. 本体を設置したい場所にウォールホルダー⑫を当て、固定用針穴⑬（2 か所）に固定用針（標準付属品）を刺してウォールホルダー⑫を固定します。
2. 本体をウォールホルダー⑫に取り付けます。ウォールホルダー⑫のマグネット取り付け用金属板⑬に本体のマグネット⑥⑦を付け、本体を固定します。

垂直方向にラインを照射させて作業するときには、図のように接地面②が左横になるように設置します。



水平方向にラインを照射させて作業するときには、図のように接地面②が下になるように設置します。






## ● 三脚を使用して設置する

ポイントを基準に作業するときには、三脚を使用して設置します。

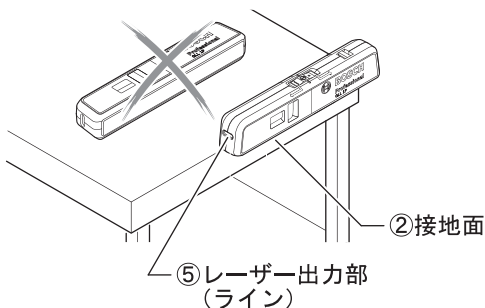
三脚を使用すると、高さの調節が安定して行えます。

1. ウォールホルダー⑫の三脚取り付け部⑬にボッシュ純正(別売)の三脚、または市販のカメラ用三脚を取り付けます。  
 ウォールホルダー⑫と三脚は、ネジをしっかりと締め付け、ガタツキがないように、しっかりと組み付けてください。
2. 三脚のレベルと高さを調節します。
3. 本体をウォールホルダー⑫に取り付けます。  
本体は接地面②を下にして、ウォールホルダー⑫のマグネット取り付け用金属板⑬上に置き、マグネット取り付け用金属板⑭に本体のマグネット⑦を付けて本体を固定します。
4. 水平気泡管④で傾きを確認しながら、レベル調節用ダイヤル⑮を回して、レベルを出します。
5. ウォールホルダー⑫の上部を 90° 回転させ、再度レベルを出します。

6. 4項、5項を何度か繰り返し、正確なレベルを出します。

## ● テーブルなどに設置する

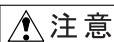
水平なテーブルなどの上に、本体を置きます。  
本体は接地面②を下にして設置します。



## 作業する



- ◆ レーザー光を直接のぞかないでください。
- ◆ レーザー光が他人や自分に向いていないことを確かめて、本機を設置してください。



- ◆ 本機を水分や直射日光から保護してください。
- ◆ 極度に温度の高いまたは低い環境、極度に温度変化のある場所では使用しないでください。  
車の中などに長時間放置しないでください。周囲温度が急激に変化した場合、本機を周囲温度に順応させてからスイッチを入れてください。極度に高いまたは低い温度、または極度な温度変化は、精度を低下させることがあります。
- ◆ 本機に強度な衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。  
精度を低下させることがあります。
- ◆ 本機の接地面をきれいに保ち、衝撃から守ってください。  
汚れや変形により計測不良が生じることがあります。

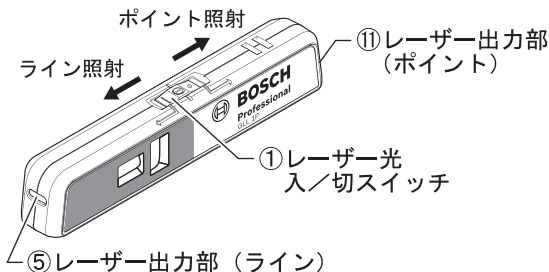
- ☞ レーザーを照射するときは、レーザー出力部⑤⑪に何も被さっていないことを確認してください。
- ☞ 作業中は本体を動かさないでください。
- ☞ レーザー照射範囲は、使用環境の明暗度および照準対象面からの反射特性により異なります。日光照射の強い屋外で作業を行う際には、レーザーメガネおよびターゲットパネルを使用するか、照準対象面に影をあけるとレーザー光が見やすくなります。

## ● 電源の“入”“切”

入：「レーザー光 入/切スイッチ①」をレーザー出力部(ライン)⑤側にスライドさせると、レーザー出力部(ライン)⑤からレーザーが照射されます。

「レーザー光 入/切スイッチ①」をレーザー出力部(ポイント)⑪側にライドさせると、レーザー出力部(ポイント)⑪からレーザーが照射されます。

切：「レーザー光 入/切スイッチ①」を中間の位置に戻します。

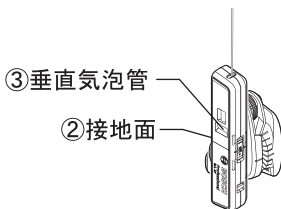


## ● レベル出し

☞ 正確な作業を行うため、本体の位置は重要です。レベルの制度をあげるため、本機を正しく設置してください。

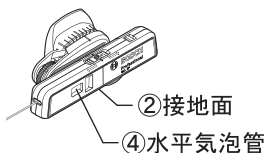
### 垂直方向のレベル出し

図のように、接地面②が左横になるように設置し、垂直気泡管③を使用して、レベルを出します。



### 水平方向のレベル出し

図のように、接地面②が下になるように設置し、水平気泡管④を使用して、レベルを出します。

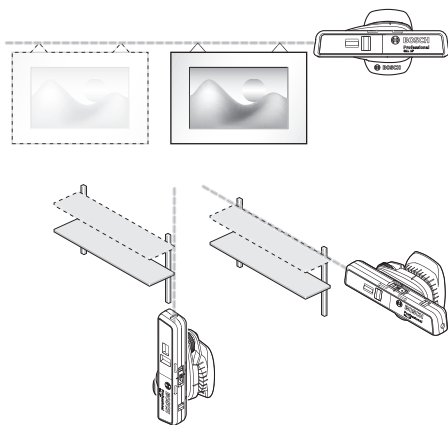


## ● 作業する

レーザー用メガネを使用すると周りの光を遮り、レーザーの赤い光がより明るく見えます。

### ラインを使用して作業する


棚を設置するときや、絵画などを同じラインで並べたいときなどにラインを使用します。

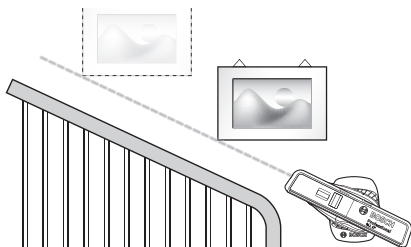


1. 本機を設置します。  
(14 ページ「壁などに掛けて設置する」参照)
2. 「レーザー光 入/切スイッチ①」をレーザー出力部(ライン)⑤側にスライドさせ、レーザー出力部(ライン)⑤からレーザーを照射させます。

3. レーザー(ライン)が垂直または水平に照射されるように垂直気泡管③、水平気泡管④でレベルを確認しながら、本体の傾きを調節します。

4. 照射されたラインを基準に作業します。

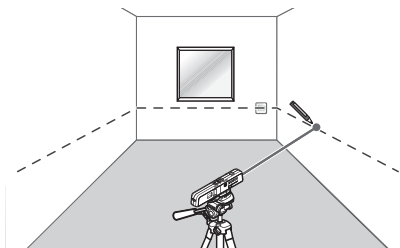
 階段や屋根の傾斜に合わせて額を掛けたりするときには、照射されたラインが階段や屋根の傾斜と平行になるように、ウォールホルダー⑫の上部を回して本体の向きを調節してください。





## ポイントを使用して作業する

1. 本機を設置します。  
(16 ページ「三脚を使用して設置する」参照)
2. 「レーザー光 入/切スイッチ①」をレーザー出力部(ポイント)⑪側にスライドさせ、レーザー出力部(ポイント)⑪からレーザーを照射させます。
3. 三脚の高さを調節します。
4. 本体と三脚のレベル出しをします。
5. 照射されたポイントの個所にマーカーなどで印を付けます。
6. 印を基準に作業します。




# 困ったときは

## 故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
レーザーが照射されない	電池が消耗した	電池を交換する

## コールセンターフリーダイヤル

 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9：00～午後6：00

※ 携帯電話からお掛けのお客様は、  
TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ

<http://www.bosch.co.jp>

## 修理を依頼するときは

- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。なお、この製品には保証書がついておりますので、現品とともにご掲示ください。

### ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

### ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

## お手入れと保管

- 本体やウォームホルダーはきれいな状態を保ってください。
- 本体を水中やその他の液体中に入れしないでください。
- 汚れは湿ったやわらかい布で拭き取ってください。洗剤や溶剤は使用しないでください。

## 廃棄

本機の廃棄処分は各地域の行政が指導する方法に従って適切に処分してください。

本機を不適切に廃棄処分すると、以下のような問題が起きる恐れがあります。

- プラスチック部品を燃やすと、有毒ガスが発生し、人体に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 電池が損傷したり、加熱され爆発したりすると、毒物の発生、火傷、腐食、火事あるいは環境汚染の原因となることがあります。
- 本機を無責任に廃棄処分すると、製品知識の無い人が規定を守らずに使用する恐れがあります。そのため自分自身だけでなく第三者も重症を負ったり、環境汚染を起こすことがあります。